

SI-41N0G-002

取扱説明書

SPD ペダル

重要なお知らせ

取扱説明書は下記にてご覧いただけます。
https://si.shimano.com

安全のため、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負う内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために必ずお守りください

 警告

- 製品の分解、改造はおこなわない。動作不良をおこし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。
- SPD対応シューズを使用する。これ以外のシューズを使用すると、ペダルからシューズが外れなくなったり、予期せずに外れたりすることがあります。
- クリートは、シマノ純正クリート (SM-SH51/SM-SH52/SM-SH55/SM-SH56) を使用しシューズに確実に固定されていることを確認する。クリートの固定が不十分な場合、クリートが解除されず転倒するおそれがあります。
- ペダルとクリート (シューズ) の装着・解除のメカニズムを使用前に理解する。SPDペダルは解除をしようと意図した場合のみ、解除されるように設計されています。転倒した際に、自然に解除される設計ではありません。
- ブレーキをかけ片足を地面につけて、クリートのペダルへの装着・解除を繰り返し練習し、十分に足を慣らしてから走行する。
- 最初は平地を走行し、クリートのペダルへの装着・解除に十分慣れる。
- ペダルのクリート固定力を、自分に最適な強さに調整してから走行する。クリート固定力が低いと意図しないときに解除して、バランスを崩して転倒するおそれがあります。また、クリート固定力が高いと解除しにくくなります。
- 低速走行あるいは、停車する可能性がある場合 (Uターン、交差点付近、上り坂、見通しの悪いカーブなど) は、いつでも足を地面につけるように、事前にペダルからクリートを解除する。
- 雨天時など、湿った地面を走行する場合は、ペダルのクリート固定力を通常より弱くする。
- 本来の脱着性能を維持するために、クリートおよびビンディング部に付着した泥などは取除く。
- クリートが摩耗していないかどうか定期的にチェックする。摩耗している場合はクリートを取替えて、走行前に必ずペダルのクリート固定力を調整してください。
- 道路を走行する際は必ずリフレクターを取付ける。リフレクターが標準装備されていないモデルには別売のリフレクターがあります。適応するリフレクターに関しては販売店または代理店へご相談ください。
- リフレクターが損傷していたり汚れたままで乗車しない。自転車が確認されにくく危険です。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書の指示に従う。その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトやナットなどが緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- ご不明な点があれば、販売店または代理店へご相談ください。

- ペダルおよびクリートは、取扱説明書に記載されている以外の方法では使用しない。クリートおよびペダルが前向きになっている場合に、クリートのペダルへの装着・解除が可能です。クリートの使用方法については、取扱説明書を参照してください。これらの指示に従わないと、重傷を負うことがあります。

 注意

- トゥクリップの取付けはできますが、その場合でもSPDペダルとして使用するときは、トゥクリップを外す。

上記を厳守していただかないと、ペダルからシューズが外れなかったり、予期せずに外れたりして転倒し、重傷を負うことがあります。

使用上の注意

- 乗車前には締結部にガタおよび緩みのないことを確認してください。また定期的にクランクやペダルの増し締めをおこなってください。
- 乗車時のペダリングに異常を感じたときは再度点検をお願いします。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

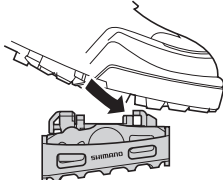
この製品は片面にSPD対応の路面、片面にノーマルケージ路面を持つペダルです。

クリートの種類と使用方法

本製品には、シングルモードクリート (SM-SH51 / SM-SH52) と、マルチモードクリート (SM-SH55 / SM-SH56) があります。それぞれ特性がありますので、説明書を読み、ご自身の自転車の乗り方、ご使用になる地形、状況を考慮のうえご選択ください。

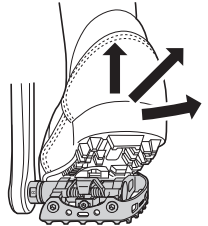
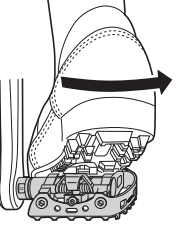
■ 装着方法

ペダルのビンディングに、クリートをななめ後ろ方向から押し込みます。



■ 解除方法

使用するクリートによって解除モードが選択できます。

マルチモードクリート： SM-SH55 (シルバー) SM-SH56 (ゴールド/シルバー)	シングルモードクリート： SM-SH51 / SM-SH52 (ブラック / 別売部品)
多方向に解除が可能です。	かかとを 外側 にひねった場合のみ解除できます。 その他の方向には解除できません。
	

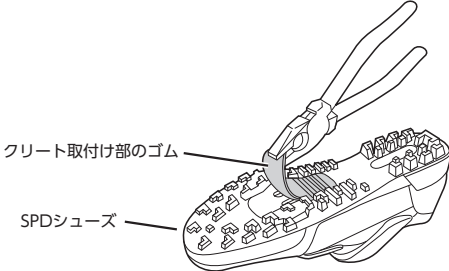
上方向にも解除が可能なため、ペダルを引く方向に力が加わると予期せずに外れることがあります。 したがってペダルを引く方向に力をかける乗り方や、ジャンプなどでペダルから足が離れる方向に力がかかる乗り方には使用できません。	足をひねらないと解除できませんので、ペダルを引く方向にも力を加えることができます。
横方向以外にも解除できますが、バランスを崩した状態では解除できません。 したがってバランスを崩すような可能性のある場所や状況では、十分余裕のあるときに前もって解除してください。	バランスを崩した状態では解除できません。 したがってバランスを崩すような可能性のある場所や状況では、十分余裕のあるときに前もって解除してください。
マルチモードクリートは特性をよく理解し正しく使っていただかないと、シングルモードに比べて予期せずに外れる可能性が高くなります。 調整をしたら、各方向にどの程度の力で外れるかをよく慣れるまで練習してください。予期せずに外れると転倒し、重傷を負うことがあります。	激しくペダルをこいだときなどに、かかとを横方向にひねると予期せずに外れることがあります。 調整をしたら、どの程度の力でどの程度の角度で外れるかをよく慣れるまで練習してください。予期せずに外れると転倒し、重傷を負うことがあります。

使用上の注意：

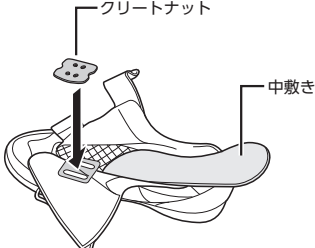
- クリートの解除を繰り返し練習して、足を慣らすが必要です。
- マルチモードの場合は、特に上方向の解除についての足の慣れが必要です。

クリートの取付け

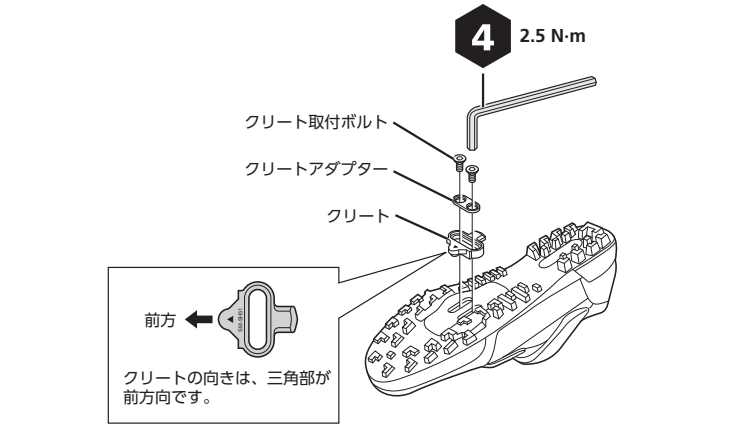
- クリート取付け部のゴムをプライヤーなどで取除きます。
シューズの機種によっては、この作業が不要な場合もあります。



- 中敷きを取外し、長穴に沿ってクリートナットをセットします。
 - シューズの機種によっては、この作業が不要な場合もあります。

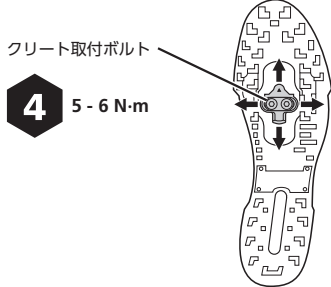


- シューズの裏側から、クリート、クリートアダプターの順にセットし、クリート取付ボルトで締付け、仮止めします。
 - クリートは左右共通です。



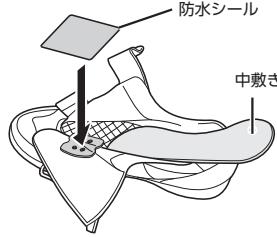
クリート位置の調整

- クリートの仮止め後、片足ずつ脱着を繰り返しながら調整をおこない、自分に最適なクリート位置を決定してください。
クリート位置は、前後20 mm、左右5 mmの範囲で調整が可能です。
- クリート位置の決定後、4 mm六角レンチでクリート取付ボルトを確実に締付け固定します。



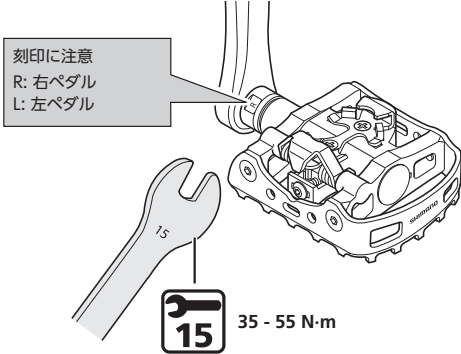
防水シール

- 中敷きを取外し、防水シールを貼ってください。
- 防水シールは、この作業が必要なシマノシューズに同梱されています。



クランクへの取付け

15 mmスパナを使用し、クランクにペダルを取付けます。右ペダルは右ネジ、左ペダルは左ネジとなっています。



使用上の注意：

6 mm六角レンチでは十分な締付トルクが確保できません。必ず15 mmスパナを使用してください。

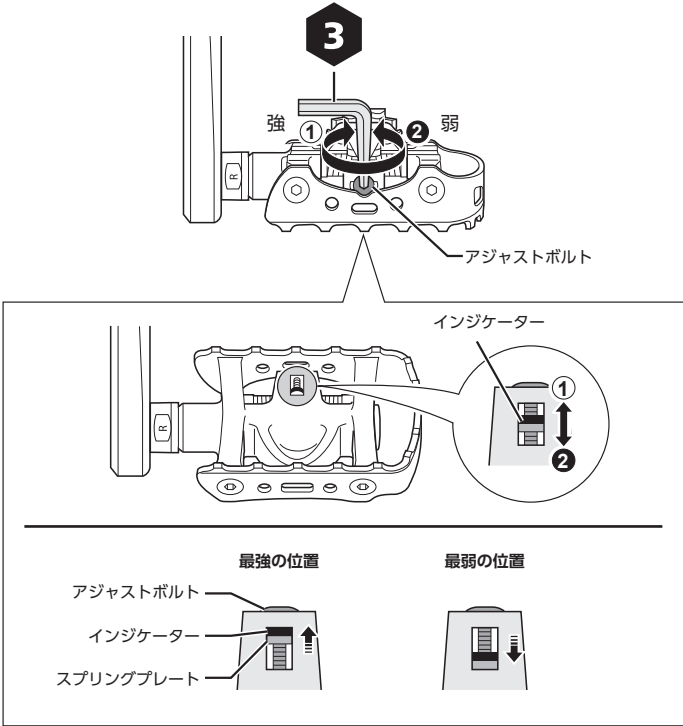
ビンディングのバネ力調整

バネ力の調整は、アジャストボルトでおこないます。

アジャストボルトは、各ビンディングの後部にあり、両ペダルで計2ヶ所あります。
2ヶ所のバネ力が等しくなるように、インジケーターの位置およびアジャストボルトの段階数で確認してください。

アジャストボルト1回転で3段階にバネ力が切り替わります。

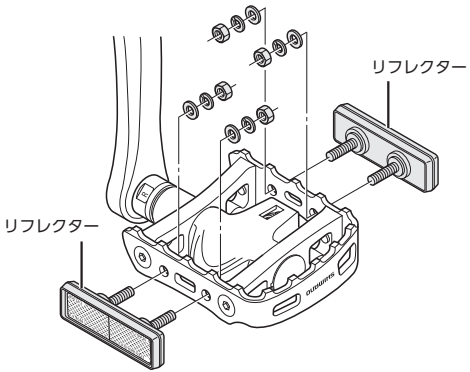
インジケーターが最強または最弱の位置になれば、それ以上アジャストボルトを回さないでください。



使用上の注意：

- 不意にクリートが外れることを防ぐためにも、バネ力の調整をおこなってください。
- バネ力にばらつきがあると左右で脱着の感覚が違うため、クリートの脱着が難しくなるおそれがあります。バネ力は左右とも、同じように調整してください。
- 万が一、スプリングプレートからアジャストボルトが抜けてしまった場合、分解・組立が必要となります。自転車専門店にご相談ください。

リフレクターの取付け（別売品）



クリートの交換

クリートは消耗品ですので、定期的に交換が必要です。

摩耗し解除が重く感じ始めたり、軽く感じ始めたら、早めに新しいクリートと交換してください。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961
Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地